



甲府工業高校卓球部通信

目標：大阪インターハイ ベスト16

【今回の言葉】 【「認知」を多様化する】

引用文献『努力の地図』

(著) 荒木博行

解説

業績や他者からのリスペクトにこだわるあまり、自分自身を追い込み、社員との人間関係まで壊してきたことを、彼は省みるべきだろう。その際、稲盛和夫のストーリーは彼にとって参考になるかもしれない。稲盛は創業期に売上や利益など数値目標を細かく管理するアメーバ経営で京セラの事業を拡大させたが、やがて「人間として正しいあり方」を何よりも重視する哲学へ傾倒していった。具体的には、社員に意識改革を図るために「フィロソフィー手帳」を配布し、「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」という式を唱えて、人間性の向上こそが企業成長の源泉であると説いた。
松下幸之助も同じことを言っていたと思います。

東京選手権予選 (ジュニアの部)

12月6日 (土)

小瀬体育館



朝のランニング



ニッタク 菅原さん来校 12月10日 (水)



今後の予定

関東新人大会

12月24日 (水) ~26日 (金)

茨城県・水戸市

長野ジュニア冬季選抜卓球研修会

12月27日 (土) ~29日 (月)

長野運動公園体育館

冬季合同強化合宿

1月3日 (土) ~5日 (月)

東天光アリーナ

編集後記

東京選手権予選 (ジュニアの部) が行われ、代表にはなれませんでした。前回の大会より競る内容が多く、今までの成果も出始めてきました。これから冬の間練習をやり込み、実力をつけて来年の春からの試合に臨みたいと思います。休みの日は朝のランニングから練習がスタートします。寒い時期は外で走り、体を温めてからボールを打つようにしています。
ニッタクの菅原さんが来校し卓球指導をして頂きました。